

小児感染症の第49週(平成24年12月3日から平成24年12月9日)の集計結果

コメント

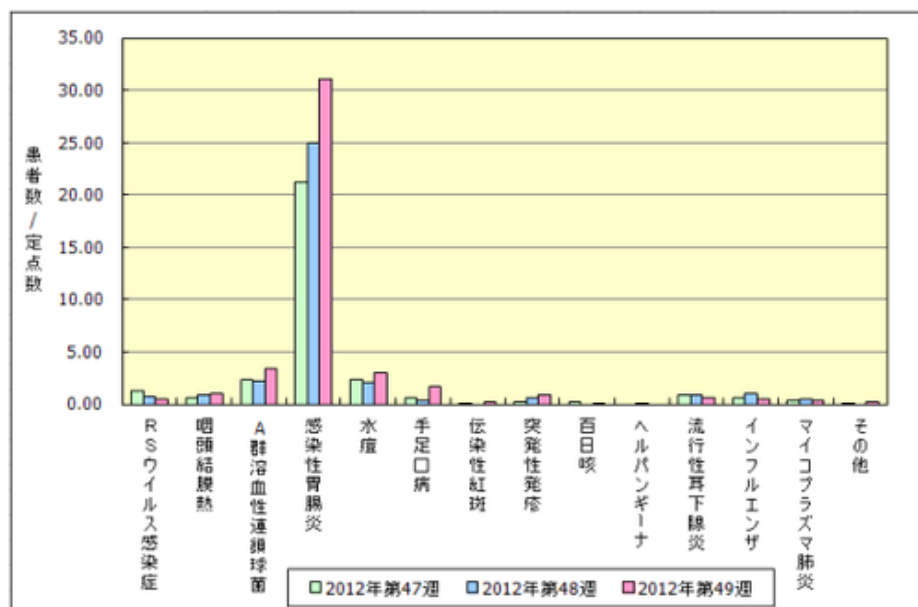
【今週の傾向】

○感染性胃腸炎は、前週よりもさらに増え、定点あたり31.1人となり、警報レベルが続いています。東京都全体でも警報基準を超えました。感染性胃腸炎が流行している時期は、手洗いを徹底し、感染予防を心がけましょう。

○手足口病が、東南部で定点あたり4.0人、市全体では1.6人となっています。

(前週は東南部0.5人、市全体で0.3人でした。)

予防には手洗いが有効ですので、感染性胃腸炎の予防と共に徹底していきましょう。



第49週疾患毎発生状況グラフ

	2012年第44週	2012年第45週	2012年第46週	2012年第47週	2012年第48週	2012年第49週	中央北部	西部	東南部	みなみ野
RSウイルス感染症	27 ↓	14 ↓	7 ↓	17 ↑	11 ↓	6 ↓	4	1	0	1
咽頭結膜熱	3 ↓	7 ↑	5 ↓	9 ↑	12 ↑	14 ↑	3	1	8	2
A群溶血性連鎖球菌	26 ↓	28 ↑	39 ↑	33 ↓	31 ↓	47 ↑	10	18	9	10
感染性胃腸炎	134 ↑	247 ↑	246 ↓	297 ↑	349 ↑	435 ↑	127	73	183	52
水痘	9 ↓	28 ↑	20 ↓	32 ↑	28 ↓	42 ↑	23	5	8	6
手足口病	9 ↓	8 ↓	8 →	8 →	4 ↓	23 ↑	7	0	16	0
伝染性紅斑	0 ↓	1 ↑	0 ↓	1 ↑	0 ↓	2 ↑	0	0	2	0
突発性発疹	12 ↑	12 →	10 ↓	2 ↓	9 ↑	12 ↑	4	2	2	4
百日咳	0 ↓	2 ↑	1 ↓	2 ↑	0 ↓	1 ↑	0	1	0	0
ヘルパンギーナ	0 ↓	0 →	2 ↑	0 ↓	1 ↑	0 ↓	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	7 ↑	15 ↑	3 ↓	12 ↑	12 →	9 ↓	2	6	1	0
インフルエンザ	0 ↓	1 ↑	3 ↑	9 ↑	14 ↑	7 ↓	2	1	2	2
マイコプラズマ肺炎	7 ↓	10 ↑	6 ↓	4 ↓	6 ↑	4 ↓	1	0	1	2
その他	0 ↓	4 ↑	3 ↓	1 ↓	0 ↓	3 ↑	0	0	3	0

第49週疾患毎発生状況表

第49週	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳下 腺炎	インフルエ ンザ	マイコプラ ズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1
～11ヶ月	1	0	0	30	3	0	0	5	0	0	0	0	0	0
1歳	5	4	0	55	3	4	0	4	0	0	0	1	0	0
2歳	0	0	0	59	11	8	0	1	0	0	0	0	1	0
3歳	0	1	1	42	9	2	0	0	0	0	0	0	0	0
4歳	0	3	5	55	11	2	0	0	0	0	0	1	1	1
5歳	0	5	12	36	3	2	1	0	0	0	4	0	0	0
6歳	0	0	7	41	1	0	0	0	0	0	2	0	1	0
7歳	0	0	9	23	1	3	0	0	0	0	0	0	0	1
8歳	0	0	4	11	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0
9歳	0	0	2	15	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0
10～14歳	0	1	6	40	0	0	0	0	0	0	1	4	0	0
10～12歳												2		
13～14歳												2		
15～19歳	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
20歳以上	0	0	1	25	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
合計	6	14	47	435	42	23	2	12	1	0	9	7	4	3

第49週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野
由井事務所